

参考資料

## 平成24年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
産 業 労 働 部

# 新規事業及び重要事業総括表

## I 総 額

### 【一般会計】

区分	平成24年度	平成23年度	伸び率
予算総額	28,008,645千円	32,809,952千円	△14.6%
一般会計構成比	1.7%	1.9%	—

### 【小規模企業者等設備導入資金特別会計】

予算総額	749,031千円	1,124,426千円	△33.4%
------	-----------	-------------	--------

## II 主な新規事業および重要施策

(単位 千円)

### 1 がんばる中小企業の支援

#### (1) 経営革新にチャレンジする企業等の支援

P 1	小規模事業経営支援推進費【産業労働政策課】	2,880,385
	(財)埼玉県産業振興公社運営費【産業労働政策課】	256,634
P 2	中小企業イノベーション支援事業【産業支援課】	18,144
	中小企業支援センター事業【産業支援課】	52,240
P 3	新規 女性事業者支援事業【産業支援課】	3,577
P 3	新規 女性向けいちおしサービスPR事業【商業・サービス産業支援課】	10,000
P 4	新規 シニア人材による中小企業サポート事業【産業支援課】	13,054

#### (2) 産学官連携・知的財産活用による新製品・新技術開発支援

	知的財産・科学技術推進事業費【産業支援課】	28,140
	産学連携・産業創出総合支援事業【産業支援課】	17,691
	彩の国新産業創出研究開発推進事業費【産業支援課】	48,059
	産業技術総合センター事業運営費・管理費【産業支援課】	486,291

#### (3) 創業前の相談からフォローアップまでの一貫した創業支援

	創業・ベンチャー支援事業費【産業支援課】	63,235
P 3	新規 女性創業支援事業【産業支援課】	2,015

#### (4) 海外企業とのマッチングなど新たな事業展開の支援

P 5	新規 中国・アセアン経済交流促進事業【企業立地課】	28,816
P 5	新規 次世代産業(医療)分野海外進出支援事業【企業立地課】	10,622

P 5 中小企業国際化支援事業【企業立地課】 80, 321

#### (5) 中小企業に対する金融支援の充実

P 6 中小企業制度融資事業費【金融課】 4, 602, 492

### 2 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興

#### (1) 成長が見込める産業への参入支援

P 7 次世代自動車産業支援事業【産業支援課】 77, 191

P 8 新規 新たな成長産業創出促進事業【産業支援課】 75, 821

P 9 新規 スマート街区先導モデル事業【産業労働政策課】 40, 880

P 5 新規 次世代産業（医療）分野海外進出支援事業【企業立地課】 10, 622（再掲）

#### (2) 新技術・新商品の研究開発支援

P 7 次世代技術開発等チャレンジ事業【産業支援課】 95, 401

P 8 新規 新たな成長産業創出促進事業【産業支援課】 75, 821（再掲）

彩の国新産業創出研究開発推進事業費【産業支援課】 48, 059（再掲）

産業技術総合センター事業運営費・管理費【産業支援課】 486, 291（再掲）

#### (3) SKIPシティを活用した映像関連産業の振興

映像関連産業振興費【商業・サービス産業支援課】 785, 811

世界に羽ばたけ！若手映像クリエイター支援事業費【商業・サービス産業支援課】

6, 799

### 3 産業集積の推進

#### (1) 企業誘致活動の実施

P 10 企業立地推進事業【企業立地課】 30, 796

P 10 産業立地促進助成費【企業立地課】 1, 318, 214

#### (2) 埼玉の成長を支える拠点づくり

P 11 西部地域振興ふれあい拠点施設整備事業費【産業拠点整備課】  
1, 146, 888

P 12 新規 北部地域振興交流拠点施設（仮称）基礎調査費【産業拠点整備課】 9, 504

### 4 商業・サービス産業の振興

#### (1) 生活サポート産業の事業者ネットワークによる新商品・新サービス創出支援

P 1 3	生活サポート産業ネットワークづくり事業【商業・サービス産業支援課】	44, 375
-------	-----------------------------------	---------

**(2) 商店街のにぎわいづくりと環境整備の支援**

P 1 4	中心市街地等商店街活性化促進事業費【商業・サービス産業支援課】	45, 233
	新規 「食」の商業活性化イベント事業【商業・サービス産業支援課】	20, 987

**5 魅力ある観光の推進**

**(1) グルメ・アニメ・歴史・産業などの地域資源を活用した多彩な体験型観光づくり**

	新しい埼玉観光の創造事業【観光課】	32, 052
	伝統的手工芸品産業振興費【観光課】	2, 903
P 1 5	新規 「教育旅行のメッカ」埼玉づくり事業【観光課】	6, 910
P 1 6	新規 観光資源発掘・育成促進事業【観光課】	33, 405

**(2) 外国人観光客の来訪促進と受入体制の充実**

	新しい埼玉観光の創造事業【観光課】	32, 052 (再掲)
	アジアからの教育旅行受入促進事業【観光課】	3, 858
	新規 観光案内板多言語化事業【観光課】	60, 048

**(3) 多様な機関・団体と連携した観光客の誘致や回遊の促進**

	新しい埼玉観光の創造事業【観光課】	32, 052 (再掲)
P 1 7	新規 アニメとスマートフォンを活用した観光誘客事業【観光課】	18, 212
	新規 広域レンタサイクル事業【観光課】	30, 061

**(4) 県産品のブランド化及び販路拡大**

	新規 観光物産ブランド化推進事業【観光課】	43, 623
	新規 埼玉県物産観光館移転事業費【観光課】	53, 000
	物産観光助成費【観光課】	31, 014

**(5) 戦略的な広報による埼玉の魅力発信**

P 1 8	新規 埼玉観光・物産知名度アップ事業【観光課】	32, 093
	新規 首都圏誘客プロモーション事業【観光課】	15, 159

**6 就業支援**

**(1) 新卒者、フリーター・ニートなどの若年者の就業支援**

P 1 9	ヤングキャリアセンター埼玉運営費・就職支援事業費【就業支援課】	6 6, 3 1 5
P 2 0	新規 キャリアセンターブランチ等就職支援事業【就業支援課】	2 8, 5 4 8
	若者自立支援センター埼玉運営費・事業費【就業支援課】	1 5, 8 8 5
P 1 9	大学連携就職支援事業費【就業支援課】	1 4, 6 8 5
P 1 9	若年者実務研修雇用促進事業【就業支援課】	1 9 6, 3 2 2

## (2) 中高年齢者の再就職活動の支援

	中高年齢者就業支援事業費【就業支援課】	1 1 0, 5 0 2
--	---------------------	--------------

## (3) 発達の段階に応じたキャリア教育の推進

	産業人材育成総合支援事業費【産業人材育成課】	1 5, 2 6 5
	キャリア教育推進事業費【就業支援課】	1, 0 4 5
	大学生インターンシップ推進事業【就業支援課】	1 5, 4 9 9

## 7 男女が共に働きやすい環境の整備

### (1) 職場環境整備の支援

P 2 1	新規 多様な働き方推進事業【勤労者福祉課】	3 2, 1 4 6
P 2 2	新規 県庁と企業による共同利用型保育所設置事業【勤労者福祉課】	3 6, 5 4 7
	勤労者制度融資事業費【勤労者福祉課】	1 9 2, 2 5 6

### (2) 女性の就業支援

	女性キャリアセンター運営費【就業支援課】	1 7, 4 6 8
P 2 0	新規 キャリアセンターブランチ等就職支援事業【就業支援課】	2 8, 5 4 8 (再掲)
	すぐに働きたい女性応援プログラム事業費【就業支援課】	6 8, 4 6 0

## 8 障害者の就労支援

### (1) 企業への働きかけによる障害者の雇用開拓

P 2 3	障害者雇用推進事業費【就業支援課】	2 4, 4 2 2
P 2 3	障害者雇用サポートセンター運営費【就業支援課】	3 5, 5 2 8

### (2) 特例子会社等の企業誘致

P 2 3	新規 障害者雇用企業誘致専門員配置事業【就業支援課】	2 6, 1 6 4
-------	----------------------------	------------

### (3) 障害者就労支援機関の機能や連携の強化

	障害者就労支援事業費【就業支援課】	2 3, 8 9 6
--	-------------------	------------

## 9 産業人材の確保・育成

### (1) ものづくり人材の育成

P 2 4	高等技術専門校訓練等推進事業費【産業人材育成課】	3 2 9, 0 2 9
	職業能力開発促進費【産業人材育成課】	5 7, 6 7 0
	産業人材育成総合支援事業費【産業人材育成課】	1 5, 2 6 5 (再掲)

### (2) 成長分野の人材育成

P 2 5	新規 エコタウンを支える人材創出事業【産業人材育成課】	2 8, 3 5 7
P 2 4	高等技術専門校訓練等推進事業費【産業人材育成課】	3 2 9, 0 2 9 (再掲)
P 2 4	委託訓練事業費【産業人材育成課】	1, 7 2 9, 5 4 7

## 10 グローバル人材の育成

### (1) 中小企業若手社員の海外研修の支援

P 2 6	中小企業若手社員海外研修支援事業【産業労働政策課】	1 0, 6 9 9
-------	---------------------------	------------

### (2) 大学生の海外インターンシップの促進

P 2 6	海外インターンシップ促進事業費【就業支援課】	6, 4 2 8
-------	------------------------	----------

# 小規模事業経営支援推進費

担当 産業労働政策課 商工団体担当  
内線 3721

## 1 目的

県内商工業の発展を図るためには、県内事業者の多くを占める小規模事業者の活力を高める必要がある。

そこで、商工会議所や商工会が行う小規模事業者に対する経営改善普及事業などに助成し、小規模事業者の活性化を図る。

## 2 事業内容

### (1) 経営改善普及事業費（予算額 2,804,353千円）

小規模事業者に対して、商工会議所や商工会が行う経営指導や相談、講習会の開催等のための人件費や事業費に対し補助する。

### (2) 専門支援・広域支援事業費（予算額 66,398千円）

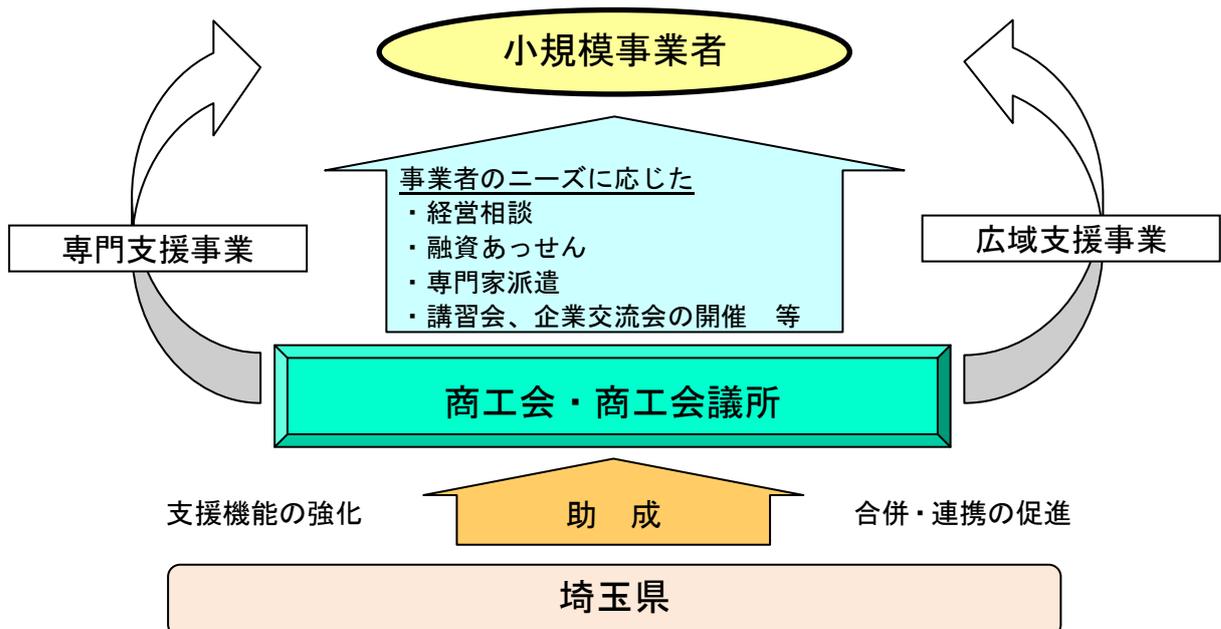
個別の事業者が抱える課題解決のための専門家派遣事業や特産品の開発、新たな販路の開拓など、商工会議所や商工会が行う専門的・広域的な事業に対し補助する。

### (3) 支援機能強化事業費（予算額 6,224千円）

小規模事業者に対し、より効果的かつ効率的に経営指導・支援をするため、商工会議所や商工会職員の資質向上事業に対し補助する。

### (4) 合併支援事業費（予算額 3,410千円）

商工会の機能強化に向けた組織体制の再構築に対する取組を支援するとともに、合併する商工団体に対し合併経費を補助する。



## 3 予算額 2,880,385千円

## 中小企業イノベーション支援事業

担当 産業支援課 経営革新支援担当  
内線 3910

### 1 目的

中小企業のイノベーションへの積極的な取組を支援し、中小企業の創意ある発展と経営基盤の強化を図る。

### 2 事業内容

中小企業のイノベーションを支援するため、意欲のある企業の掘り起こしから経営革新計画の策定支援、計画承認取得後のフォローアップまで一貫した支援を行う。

#### (1) 中小企業経営革新推進事業

##### ア チャレンジ経営宣言企業登録制度の推進

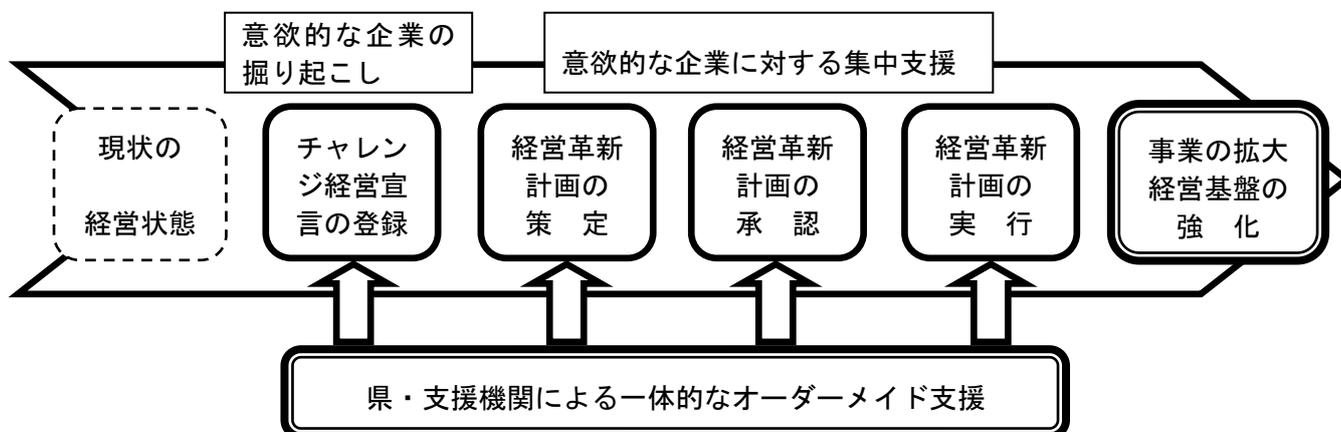
経営や技術を向上させる新たな取組に意欲的に挑戦する企業を「チャレンジ経営宣言企業」として登録し、支援機関や専門家と一体となったオーダーメイド支援を行う。（専門家派遣60回）

##### イ 経営革新計画承認制度の推進

中小企業新事業活動促進法に基づき、新たな取組に挑戦する中小企業が作成する経営革新計画の承認を行う。また、計画の作成及び計画の円滑な実行を支援するため、専門家派遣を行う。（専門家派遣120回）

#### (2) 経営革新セミナーの実施

中小企業の経営革新に対する意識喚起と情報提供を行うため、中小企業団体等と連携し、経営革新セミナーを2回開催する。



3 予算額 18,144千円

## 女性の活躍の場を創出

- 担当 (1) 女性創業支援事業  
 (2) 女性事業者支援事業  
 産業支援課 総機函・機機出 内線 3735  
 (3) 女性向けいちおしサービスPR事業  
 商業・サービス産業支援課  
 人材育成・サービス産業担当 内線 3754

### 1 目 的

女性の感性や視点を活かした創業支援や女性の商品企画力等の育成、女性向けサービスのPR支援を実施し、女性の力を活用した県内産業の振興や雇用の促進を図る。

### 2 事業内容

#### (1) 女性創業支援事業（予算額 2,015千円）

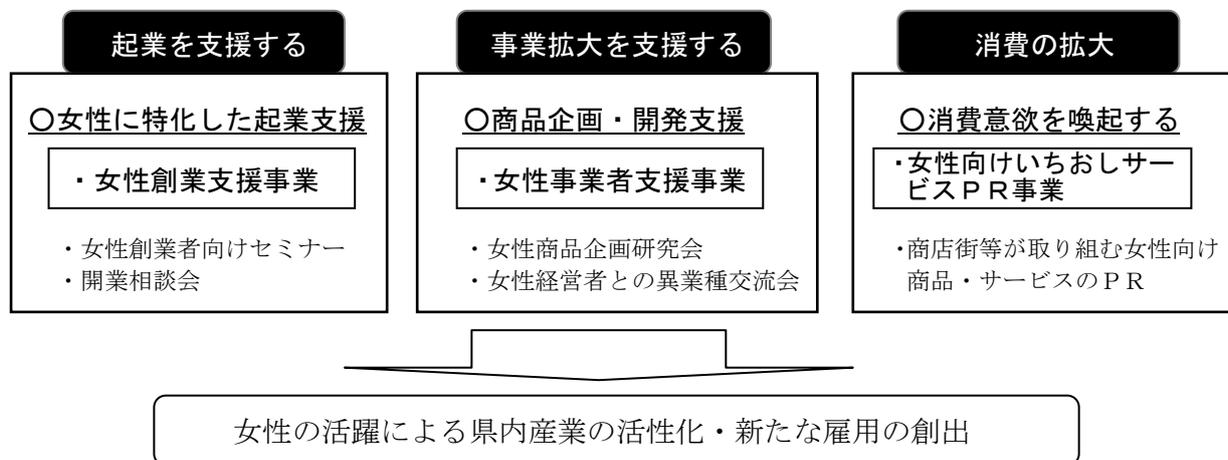
県内5地域（さいたま市、川越市、熊谷市、秩父市、春日部市）で女性を対象とした創業セミナー・相談会を実施し、女性の経験や新たな視点を活かした創業を支援する。

#### (2) 女性事業者支援事業（予算額 3,577千円）

女性の商品企画力、開発力を育成するための研究会や女性経営者等との異業種交流会を開催し、女性の発想力や創造力を活かした県内中小企業の競争力・成長力の強化を図る。

#### (3) 女性向けいちおしサービスPR事業（予算額 10,000千円）

女性向けに優れたサービスを提供する商店街等を選定し、PR映像を作成する。



### 3 予算額 15,592千円

中小企業イノベーション支援事業費のうち

## シニア人材による中小企業サポート事業

担当 産業支援課 経営革新支援担当  
内線 3902

### 1 目 的

高度かつ多様なビジネススキルを持った地域の元気なシニアが県内中小企業の課題解決に向けた助言や支援を行うための仕組みを構築する。

### 2 事業内容

#### (1) シニア人材によるサポートクラブの結成

中小企業の支援に意欲のある県内在住の企業OB等のシニア人材を県及び県産業振興公社が発掘・募集し、「(仮称)中小企業サポートクラブ」を結成する。

#### (2) サポートクラブの運営

##### ア コーディネーターの設置

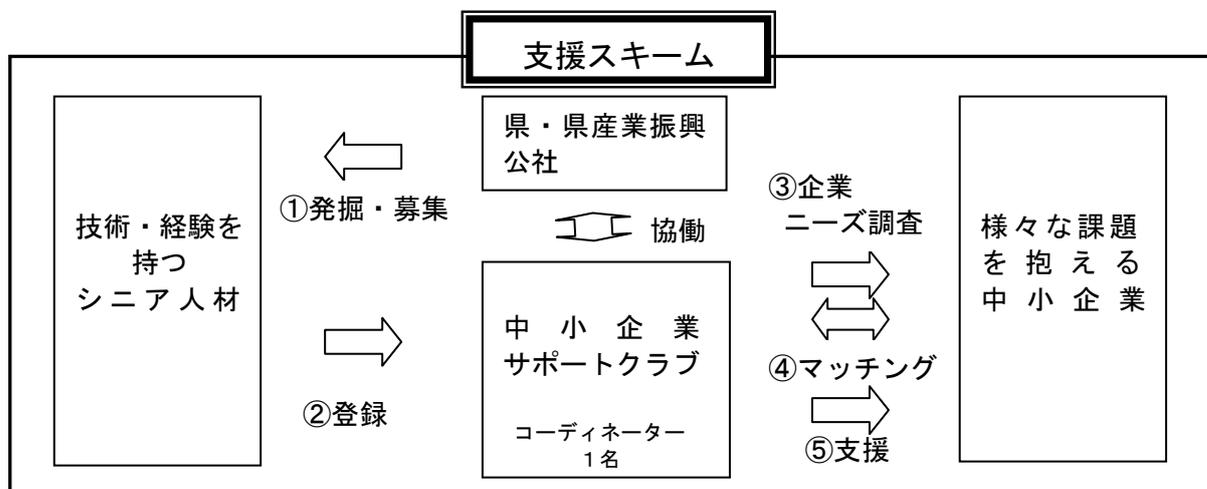
企業ニーズの把握及び企業とシニア人材とのマッチングを行うために、サポートクラブにコーディネーターを1名設置する。

##### イ 企業ニーズ調査の実施

経営革新計画承認企業等を対象に、シニア人材による企業訪問を実施し、支援ニーズの把握を行い、支援を希望する企業を発掘する。(500社)

##### ウ マッチング支援の実施

コーディネーターが、支援を希望する企業のニーズに応じて、シニア人材と企業のマッチングを実施する。決定された支援者が課題解決のための支援を行う。(50社×3回)



※サポートクラブは3年後に自主運営に移行予定

3 予算額 13,054千円

## 中小企業国際化関連事業

担当 企業立地課 総務・国際経済担当  
内線 3745

### 1 目的

今後の経済成長が見込まれるアセアン諸国・中国及びこれまで企業間連携などの取組を進めてきたアメリカ中西部地域での県内企業のビジネス活動を支援し、県内企業の振興と地域経済の活性化を図る。

### 2 事業内容

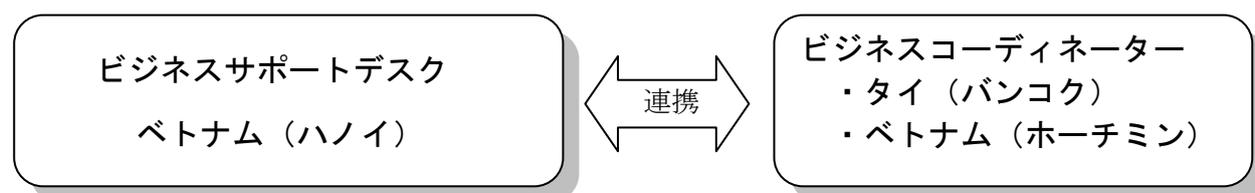
#### (1) 新 中国・アセアン経済交流促進事業（予算額28,816千円）

##### ア 中国市場への参入支援

- 上海市近郊・山西省への県訪問団の派遣→トップセールスを実施
- 海外ビジネスマッチング事業→現地企業や日系企業とのマッチング

##### イ アセアン市場への参入支援

- アセアンビジネスサポートデスクの設置
  - ・県内企業の進出意欲の高いベトナムに、ビジネスサポートデスクを設置し、現地でビジネスをサポートする。
- タイ・ベトナムへの県訪問団の派遣→トップセールスを実施
- 海外ビジネスマッチング事業→現地企業や日系企業とのマッチング



#### (2) 新 次世代産業（医療）分野海外進出支援事業（予算額10,622千円）

- 医療機器先進地（ミネソタ州）への県訪問団の派遣
  - 日本・米国中西部会に出席するとともにトップセールスを実施
- 海外ビジネスマッチング事業→医療機器メーカーとのマッチングを実施

#### (3) 中小企業国際化支援事業（予算額80,321千円）

- 上海ビジネスサポートセンターの運営
- 埼玉国際ビジネスサポートセンターの運営

### 3 予算額 119,759千円

## 中小企業制度融資事業費

担当 金融課 企画・制度融資担当  
内線 3801

### 1 目的

県内の中小企業の資金需要に応え、多様性に富んだ産業の育成を図る。

### 2 事業内容

厳しい経営環境にある中小企業を支援するため、長期資金の融資利率の引下げを行うほか、埼玉版ウーマノミクスを推進するため、「女性経営者支援資金」を創設する。また、総融資枠は4,000億円とし、中小企業の資金需要に万全を期す。

#### (1) 主な変更点

##### ア 融資利率の引下げ

固定金利としている全ての長期資金（融資枠2,500億円）の融資利率を0.1%引き下げる。

##### イ 「女性経営者支援資金」の創設（埼玉版ウーマノミクスの推進）

女性の起業、創業後の規模拡大、新分野の進出等を行う女性起業家、女性経営者に対して長期・低利(固定)の融資を創設する。

- ・女性起業家支援：利率1.2% 限度額1,000万円（自己資金要件なし）
- ・規模拡大等支援：利率1.3% 限度額5,000万円

##### ウ 「産業立地資金」の拡充（埼玉エコタウンの推進）

工場立地に伴い整備する創エネ、省エネ、蓄エネ設備を融資対象に追加するとともに、工場適地への移転等の場合の融資限度額の引上げを行う。（1億円→2億円）

##### エ 「産業創造資金」の拡充（世界水準の中小企業育成）

県などの補助により研究開発を行った試作品を商品化するための費用を融資対象に追加する。

#### (2) 総融資枠

資金名	融資枠	資金名	融資枠
①女性経営者支援資金	100億円	事業資金・一般貸付	400億円
起業家育成資金	100億円	事業資金・短期貸付	200億円
産業創造資金	100億円	スーパーサポート資金	100億円
企業成長サポート資金	200億円	小規模事業資金	300億円
産業立地資金	100億円	企業パワーアップ資金	200億円
経営安定資金	800億円	借換資金	1,000億円
要件緩和型経営安定資金	400億円	合計	4,000億円

### 3 予算額 4,602,492千円

# 次世代産業参入支援関連事業

担当 産業支援課

(1) 次世代自動車産業支援事業

技術支援担当 内線 3777

(2) 次世代技術開発等チャレンジ事業

新産業企画・創業支援担当 内線 3737

## 1 目的

産業構造が大きく転換する中、次世代産業として成長が期待できる分野に参入する県内中小企業を支援することにより、企業の持続的な成長を促す。

## 2 事業内容

(1) 次世代自動車産業支援事業（予算額 77,191千円）

次世代自動車支援センター埼玉に、民間企業出身の経験豊富なアドバイザーを配置して、技術開発から販路開拓まで一貫した支援を実施し、次世代自動車産業への転換・参入を後押しする。

(2) 次世代技術開発等チャレンジ事業（予算額 95,401千円）

ア 次世代産業参入支援補助事業

次世代産業分野（次世代自動車、新エネルギー等）への進出やオンリーワン技術の確立に取り組む中小企業の新技術・新製品開発に対して費用の一部を助成する。

補助率：1/2、上限額：1,000万円以内

イ 次世代産業カレッジ事業

県内中小企業の技術者等を対象に、理工系大学教員等を講師とする次世代産業に関する講座等を開催する。（年50回開催）

次世代自動車支援

### 次世代自動車支援センター埼玉

#### ○技術開発支援

- ・技術相談
- ・開発資金獲得支援

#### ○研究会活動

- ・新技術・新商品開発研究会
- ・車両分解研究会

#### ○販路開拓支援

- ・商談会の開催
- ・海外メーカーへの販路開拓

研究開発費支援

### 次世代産業参入支援補助

- ・成長分野進出のための新製品開発やオンリーワン技術の確立に対する補助

人材育成

### 次世代産業カレッジ

- ・世界水準レベルの技術力を持つ人材を育成
- ・「新エネルギー」「次世代自動車」「医療福祉」を中心に開催

3 予算額 172,592千円

次世代産業支援費のうち

## 新たな成長産業創出促進事業

担当 産業支援課 技術支援担当  
内線 3736

### 1 目的

県内中小企業の次世代産業への参入を促進するため、今後の成長が期待できる新エネルギー及び医療・福祉分野に関する研究開発プロジェクトを推進する。  
また、企業の高度な技術開発に対応する先端試験機器を整備し、中小企業のさらなる技術力向上を支援する。

### 2 事業内容

#### (1) 次世代産業プロジェクト（予算額 35,291千円）

特に今後の成長が期待できる新エネルギー分野及び医療・福祉分野における新製品・新技術開発をテーマにした研究開発プロジェクトを推進するとともに、効果的なプロジェクト運営のために支援専門家（コーディネーター）を3人配置する。

##### 【開発テーマ案】

##### 新エネルギー分野

- テーマ1  
新型太陽電池開発プロジェクト
- テーマ2  
太陽光パネル改良プロジェクト

コーディネーター2名配置

##### 医療・福祉分野

- テーマ1  
医療検査機器開発プロジェクト

コーディネーター1名配置

#### (2) 次世代産業支援機器整備事業（予算額 40,530千円）

次世代産業分野における高度な技術開発に対応するため、必要となる試験機器を産業技術総合センターに導入し、中小企業の研究開発をサポートする。

##### 【整備する機器】

X線回析装置（1台）

新素材などの構造を原子レベルで分析

オゾン劣化試験機（1台）

ゴム製品などの耐久性の評価

### 3 予算額 75,821千円

## スマート街区先導モデル事業

担当 産業労働政策課 産業・雇用企画調査担当  
内線 3728

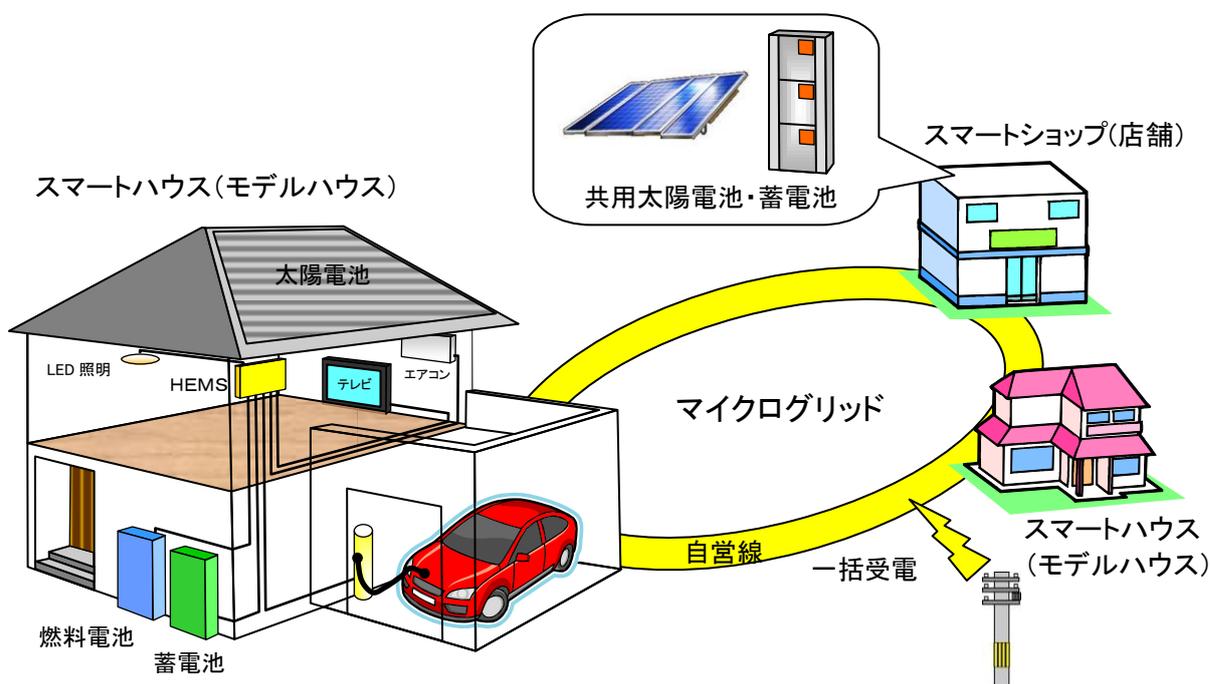
### 1 目的

越谷レイクタウン駅南口前の街区において、越谷市及び民間企業と連携し、最新のスマートハウス（モデルハウス）とスマートショップ（店舗）によるマイクログリッドを構築する。各建物間で電力融通を行った実践結果など、スマート街区に関する最新技術情報を発信し、この分野への県内企業の新規参入に結びつける。

### 2 事業内容

スマートハウス（モデルハウス）6棟とスマートショップ（店舗）1棟によるマイクログリッドの実践・展示（平成24年12月オープン予定）

- ・マイクログリッドの実践結果やスマートハウスに関する創エネ、省エネの最新技術の発表会の開催
- ・県民の体験宿泊・利用の実施



#### マイクログリッド

太陽光発電など小規模な発電施設と消費施設をもつエネルギーネットワーク。電力会社の送電網とは一カ所で連結し、太陽光発電など天候に左右されるエネルギー供給特性を補い、住宅、店舗などのエネルギー需要特性と適合させるよう、情報通信技術を利用してネットワーク全体を管理する。

3 予算額 40,880千円

# 企業誘致の推進

担当 企業立地課 企業誘致・立地窓口担当  
内線 3746

## 1 目的

充実した高速道路網など優れた産業インフラを活かしながら、企業誘致活動を展開し、県内産業の振興や雇用の創出、税収の確保につなげる。

## 2 事業内容

### (1) 企業立地推進事業（予算額 30,796千円）

#### ① 戦略的産業立地推進事業

- ・「チャンスメーカー埼玉戦略Ⅱ」  
（平成22年度～平成24年度）の展開
- ・企業立地情報・用地情報の収集・提供

#### ② 立地企業フォローアップ推進事業

- ・「彩の国ビジネスアリーナ」展示スペースの提供
- ・ビジネス懇談会の実施

#### ③ 関西地区企業誘致推進事業

大阪における企業交流会の開催など関西地区企業に対する誘致活動を展開

### (2) 産業立地促進助成費（予算額 1,318,214千円）

県内への企業立地を促進するため、県内に工場等を建設し、雇用の創出等に貢献した企業に対し、工場等の建設に係る不動産取得税相当額の補助金を交付する。



<川島インター産業団地>

## 3 予算額 1,349,010千円

# 西部地域振興ふれあい拠点施設整備事業費

担当 産業拠点整備課 総務・西部ふれあい拠点整備担当  
内線 3933

## 1 目的

埼玉県と川越市の共同事業として、地域産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するための西部地域振興ふれあい拠点施設（仮称）を川越市に整備する。

## 2 事業内容

○県市施設の建設工事に着手する。

（工事期間 平成24年度から平成26年度）

○民間施設については、平成23年度に決定した民間事業者が事業用地の一部を貸し付け、民間事業者が整備する。（定期借地権30年間）

県市施設	床面積	施設内容
県施設	約10,910㎡	交流支援施設、創業支援施設、商工団体等施設、県地方庁舎
市施設	約13,830㎡	市民活動支援センター、ホール
共用部	約15,960㎡	駐車場等
計	約40,700㎡	

民間にぎわい施設	約21,500㎡	商業施設（物販、クリニック、保育所等）
----------	----------	---------------------



<県市施設イメージ>

3 予算額 1,146,888千円

## 北部地域振興交流拠点施設（仮称）基礎調査費

担当 産業拠点整備課 東部ふれあい拠点整備担当  
内線 7618

### 1 目的

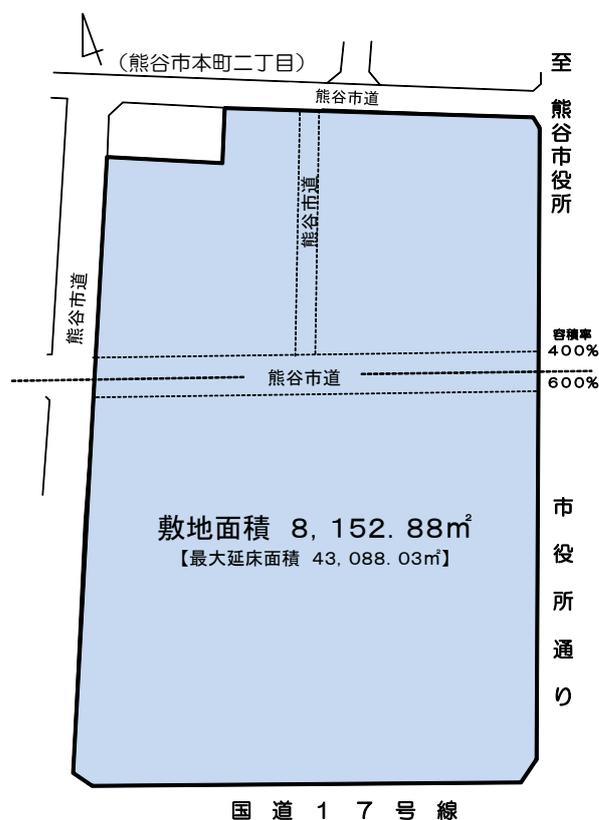
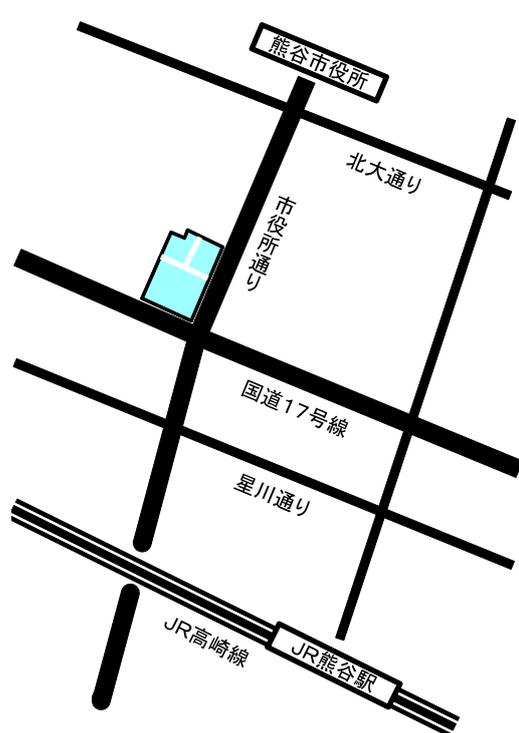
埼玉県と熊谷市の共同事業として、本県産業の振興と地域の活性化をめざした北部地域振興交流拠点施設（仮称）の整備を検討・推進するための基礎調査を行う。

### 2 事業内容

- 基本構想案の策定のための整備推進協議会を開催する。
- 事業用地（旧テクノ用地）に係る用地測量・土質調査を行う。

#### <事業用地の概要>

所在地 熊谷市本町2丁目地内  
敷地面積 約8,100㎡（予定）



3 予算額 9,504千円

## 生活サポート産業ネットワークづくり事業

担当 商業・サービス産業支援課 人材育成・サービス産業担当  
内線 3755

### 1 目的

医療・福祉や衣食住など県民生活をより安全・安心で快適にする生活サポート産業のネットワークを構築し、新サービス・新商品の創出支援により県内産業の活性化を図る。

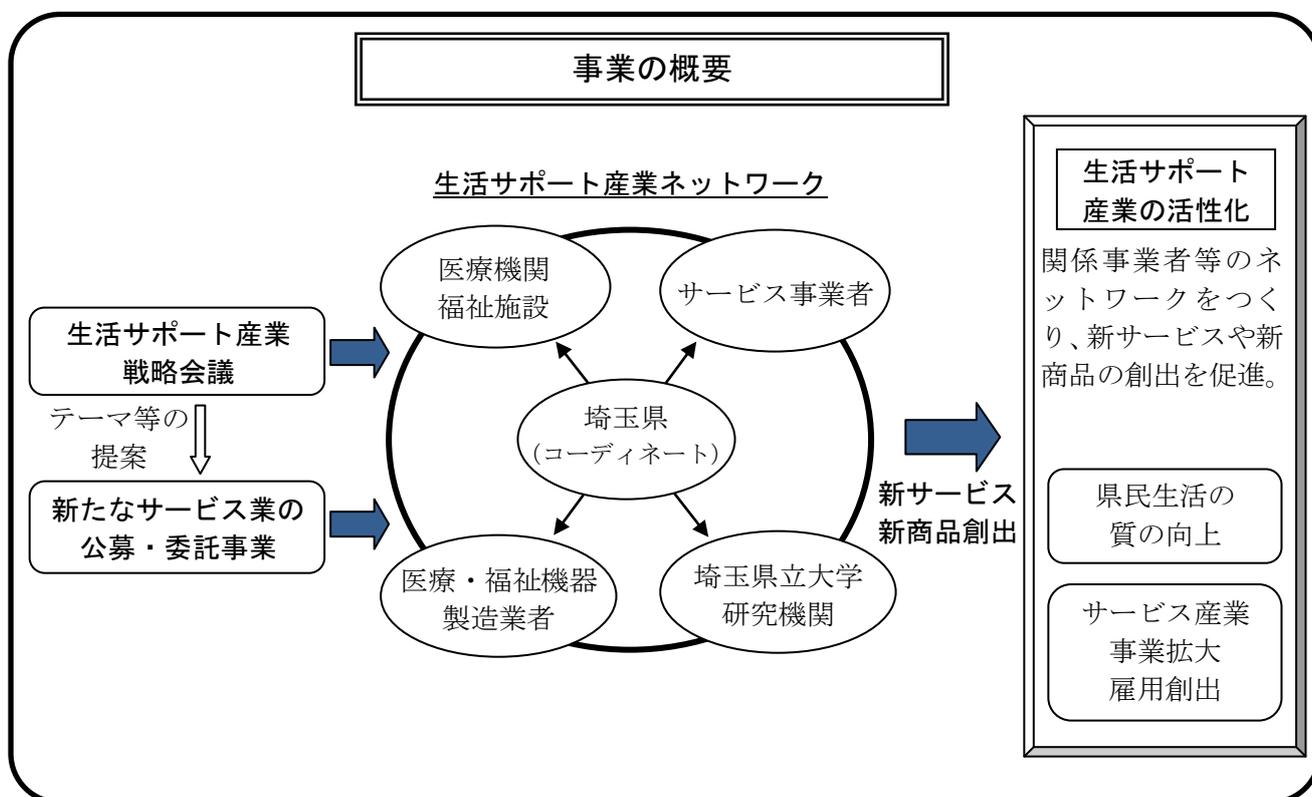
### 2 事業内容

#### (1) 戦略会議・プロジェクトの運営

- ① 大学教授、医療機関・介護施設の代表者、支援機関の代表者等で構成する戦略会議を運営し、生活サポート産業の振興策を検討する。
- ② 福祉施設・医療機関等の現場関係者とサービス事業者や製造業者によるプロジェクトを立ち上げ、新サービス・新商品の創出を支援する。

#### (2) 生活サポート分野における新たなサービス業の公募・委託

生活サポート分野において、民間のノウハウやアイデアを活用した新たなサービス業を展開するため、民間企業やNPO法人等から事業の提案を募集し、採択された事業を委託・実施する。



3 予算額 44,375千円

# 中心市街地等商店街活性化促進事業費

担当 商業・サービス産業支援課 商業担当  
内線 3761

## 1 目的

様々な課題を抱える商店街や商店に対して、経営支援や資金支援、人材育成などを行うことにより、中心市街地、商店街のにぎわいを創出し、地域商業を活性化する。

## 2 事業内容

### (1) にぎわい商店街づくり支援事業

地域の課題解決を図る事業計画に基づき、新たな事業を実施する商店街に対し助成する。

- ・補助率 県 1/2以内
- ・限度額 初年度 200万円  
2年度目 100万円  
3年度目 50万円

### (2) 魅力を創造する商店街応援事業

一店逸品運動や特色ある催しを実施する商店街に対し助成する。

- ・補助率 県 1/3以内、市町村 1/3以内
- ・限度額 100万円

### (3) 商店街等育成事業

課題に直面する商店街、商店に対し専門家（アドバイザー）を派遣する。

### (4) 商店街施設整備事業

LED街路灯などの施設整備に対し助成する。

- ・補助率 県 1/3以内、市町村 1/3以内
- ・限度額 1000万円

### (5) 埼玉商業イノベーションスクール実施事業

即戦力となる後継者や将来、全国規模で活躍する経営者の育成を目指して、研修を実施する。



にぎわい商店街づくり支援事業  
深谷商業奉仕会「夕市の開催」  
※月1回、深谷シネマの中庭で夕市を開催



商店街施設整備事業  
蕨西口みゆき商店会  
※LED街路灯の設置

## 3 予算額 45,233千円

彩の国観光振興推進費のうち

## 「教育旅行のメッカ」埼玉づくり事業

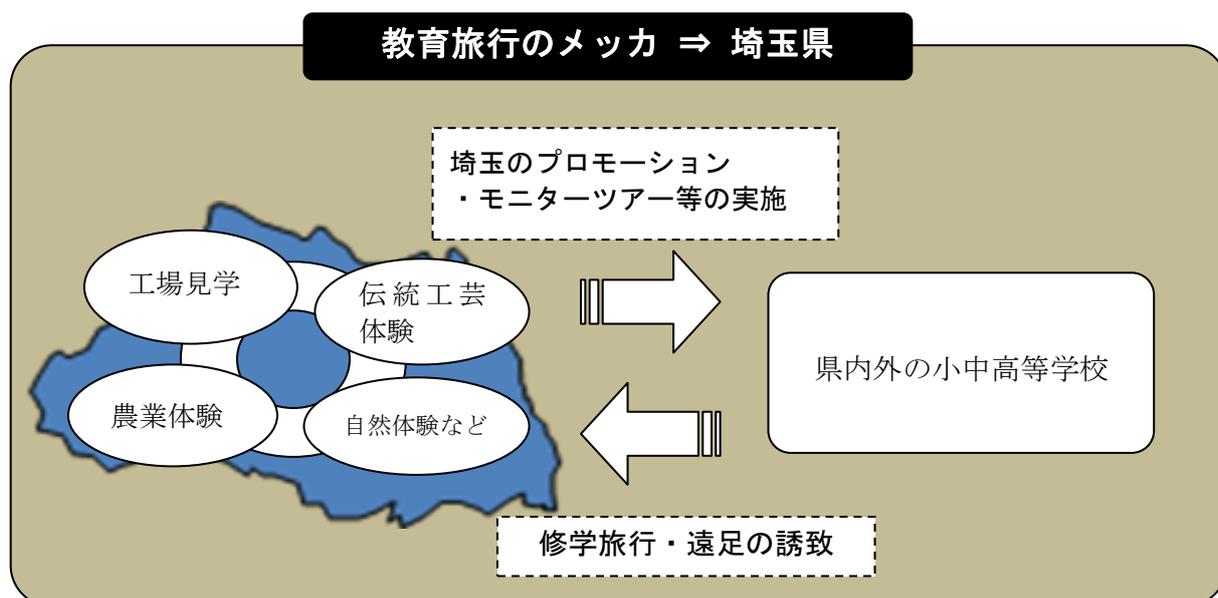
担当 観光課 観光・物産振興担当  
内線 3954

### 1 目 的

学習や研修の素材に富む本県の特徴を活かし、工場見学や農業体験等をメニューとした教育旅行を誘致することで、「埼玉といえば遠足・修学旅行」との観光イメージづくりを行い、観光を次世代の成長産業へとつなげる。

### 2 事業内容

- (1) 市町村と連携し、教育旅行のメニューとなる体験プログラムを構築する。
- (2) 旅行会社や県内外の学校関係者を対象にモニターツアー等を実施し、教育旅行のモデルコースや体験プログラムのプロモーションを行う。



3 予算額 6,910千円

彩の国観光振興推進費のうち

## 観光資源発掘・育成促進事業

担当 観光課 観光・物産振興担当  
内線 3954

### 1 目 的

県内の観光資源の発掘育成を進め、地域団体主導の旅行商品やイベントの企画実施を支援することで、地域の自立的かつ長期的な観光振興体制を育成する。  
また本県と近隣県の観光資源を結びつけ、新たな観光のモデルコースを提案し、県内外からの誘客を図る。

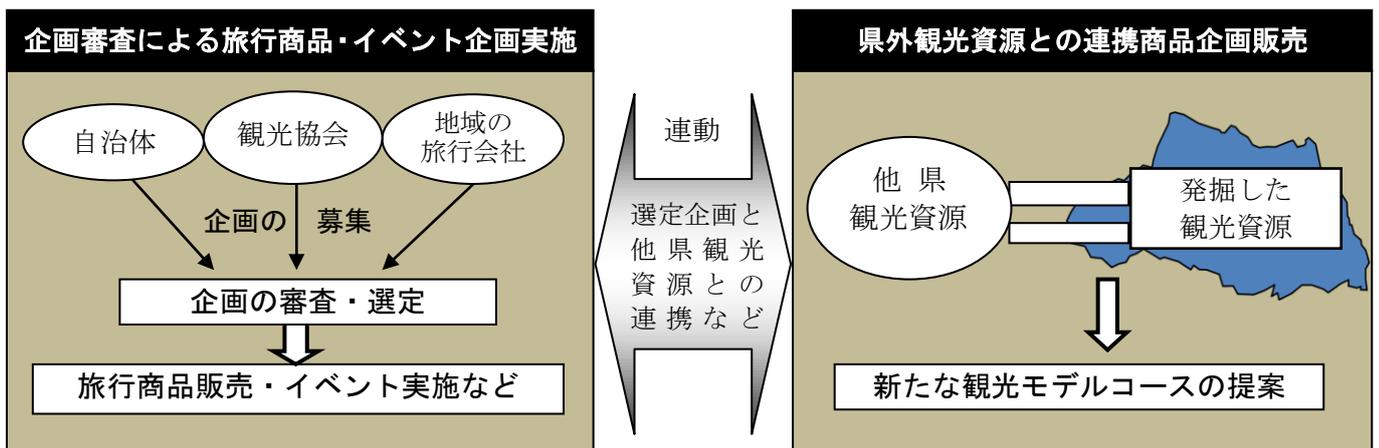
### 2 事業内容

#### (1) 企画審査による旅行商品・イベント企画の実施

地域の団体（自治体、観光協会、地元旅行会社等）から旅行商品やイベント等の企画を募集し、審査会で選定した企画を実施し、観光資源の発掘及び地域の企画力向上を図る。

#### (2) 県外観光資源との連携商品企画販売

発掘した県内の観光資源と、他県の観光資源を結びつけた旅行商品を企画販売し、新たな観光のモデルコースを提案する。



3 予算額 33,405千円

彩の国観光振興推進費のうち

## アニメとスマートフォンを活用した観光誘客事業

担当 観光課 総務・企画担当  
内線 3956

### 1 目 的

スマートフォンのAR（拡張現実）技術を活用した観光情報提供の実施により、「聖地巡礼」と呼ばれるアニメツーリズムを振興する。

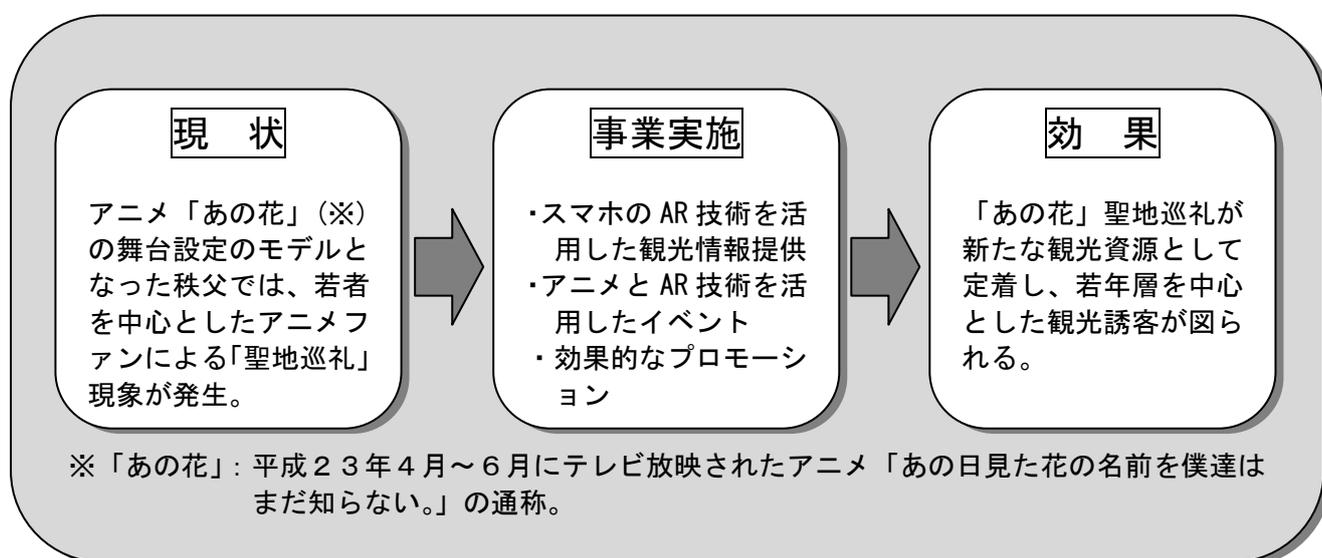
また、イベント及びプロモーションを実施し、主に若年層の観光誘客を図る。

### 2 事業内容

(1) アニメの聖地と呼ばれ、県内外のアニメファンの来訪が増えている地域を中心に、スマートフォンのAR技術を活用した観光情報提供を実施する。

(2) アニメとAR技術を活用したゲームイベントなど、若者目線のイベントを複数回実施する。

(3) 鉄道事業者等と共同したPRなど、この事業全体について効果的なプロモーションを実施する。



3 予算額 18,212千円

彩の国観光振興推進費のうち

## 埼玉観光・物産知名度アップ事業

担当 観光課 観光・物産振興担当  
内線 3952

### 1 目的

観光地や物産の知名度・イメージが低い本県の情報メディアとのタイアップやソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用して県内外に積極的に露出し、知名度の向上につなげる。

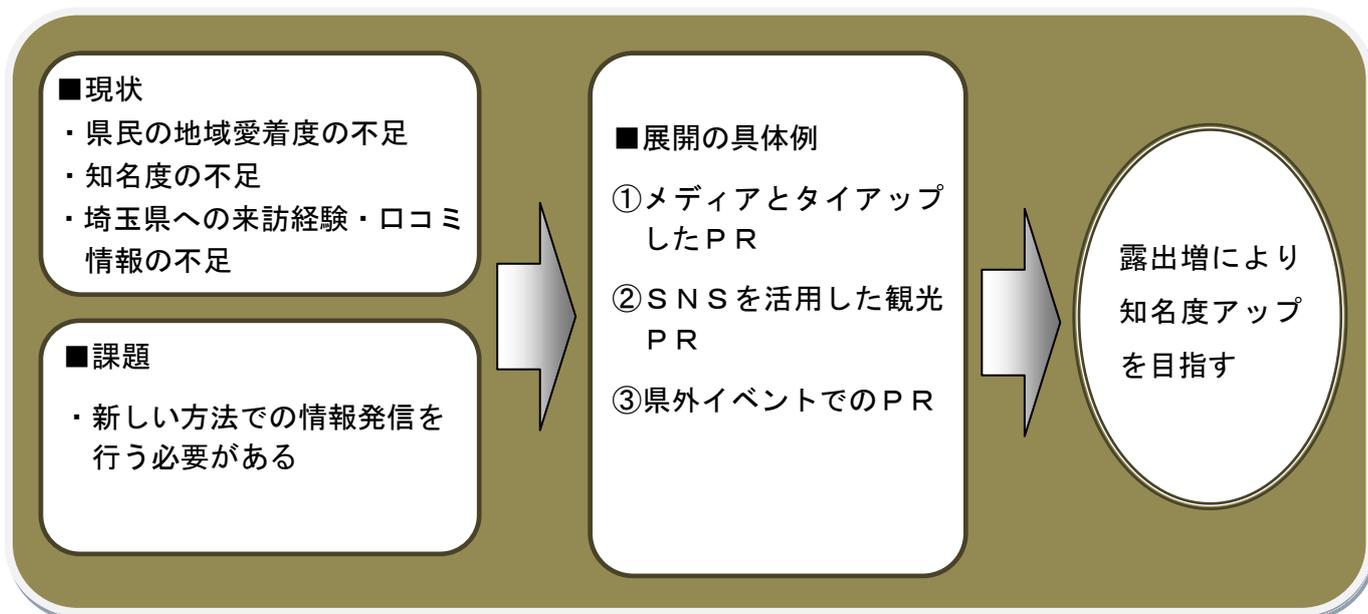
### 2 事業内容

#### （1）埼玉観光・物産知名度アップ事業

- ① 雑誌や広告メディア、ネットメディアを活用したプロモーションにより埼玉の観光・物産情報の露出拡大を図る。
- ② 新しい情報発信手段として注目を集めているフェイスブックやツイッターをはじめとしたソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用した観光PRを行う。

#### （2）埼玉から全国・海外へ観光・物産宣伝

県内外イベント、物産展等への出展及び県内企業の出展を支援する。



3 予算額 32,093千円

# 学生や若年求職者に対する就業支援

担当 就業支援課 若年者就業支援担当  
内線 4538

## 1 目的

厳しい雇用情勢を踏まえ、学生や若年求職者の就業を支援する。

## 2 事業内容

### (1) ヤングキャリアセンター埼玉運営費（予算額 12,684千円）

ハローワークと連携して「ヤングキャリアセンター埼玉」を運営する。

利用時間：平日10時～19時 土曜日10時～17時

### (2) ヤングキャリアセンター埼玉就職支援事業費（予算額 53,631千円）

ヤングキャリアセンター埼玉において、キャリアカウンセラーによる相談や臨床心理士による心理カウンセリング、就職支援セミナー、合同企業面接会等を実施する。

### (3) 大学連携就職支援事業費（予算額 14,685千円）

学生と中小企業とのマッチングを図るため、大学や金融機関、中小企業と連携して合同企業面接会を開催するほか、新たに企業と大学との交流会を開催する。

### (4) 若年者実務研修雇用促進事業（予算額 196,322千円）

学校卒業後5年以内の未就職者等を対象として、基礎研修と派遣就業を組み合わせた人材育成事業を実施し、正規就職に結び付ける。



## 3 予算額 277,322千円

ヤングキャリアセンター埼玉運営費のうち

## キャリアセンターランチ等就職支援事業

担当 就業支援課 若年者就業支援担当  
内線 4538

### 1 目的

子育て中の女性や若者が身近な地域で支援を受けられるよう、市と連携してキャリアセンターランチや巡回相談を展開し、地域における就業支援を強化する。

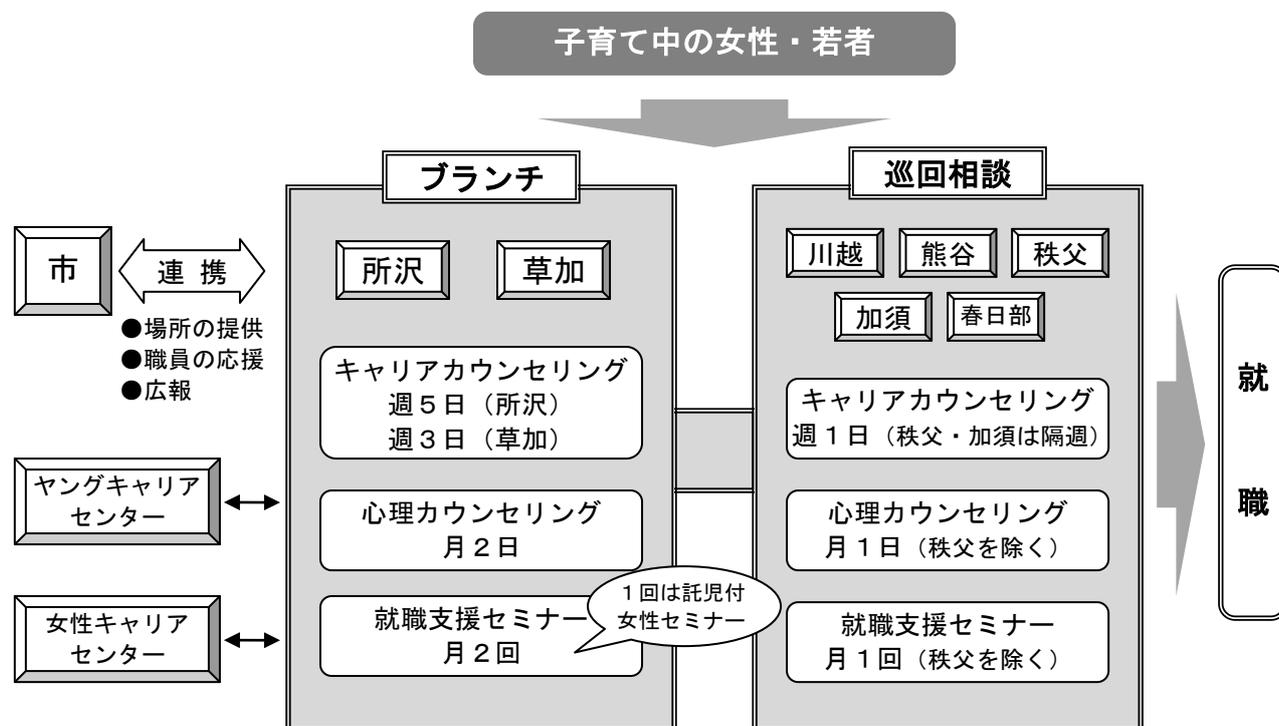
### 2 事業内容

#### (1) 実施箇所

- ブランチ（2市） 所沢市、草加市  
これまで実施していた巡回相談を常設化
- 巡回相談（5市） 川越市、熊谷市、秩父市、加須市、春日部市  
これまで実施していた巡回相談を継続

#### (2) 支援内容

- キャリアカウンセリング  
キャリアカウンセラーを配置し、就職活動に関する総合的なアドバイスを行う。
- 心理カウンセリング  
臨床心理士を配置し、就職活動で精神的ストレスを抱える若者やコミュニケーションに悩む若者にカウンセリングを実施し、就職活動を心理面から支えていく。
- 就職支援セミナー  
自己分析、面接対策、応募書類の作成などをテーマとしたセミナーを開催する。また、子育て中の女性の就職を支援するセミナーを託児付で開催する。



3 予算額 28,548千円

就業環境整備促進事業費のうち

## 多様な働き方推進事業

担当 勤労者福祉課 就業環境づくり担当  
内線 4 5 1 4

### 1 目 的

出産を契機に約6割の女性が退職していることを踏まえ、子育て期の従業員の仕事の負担感を軽減するため、短時間勤務やフレックスタイムなど多様な働き方の定着を県内企業に促すことにより、女性が働くための条件を整備する。

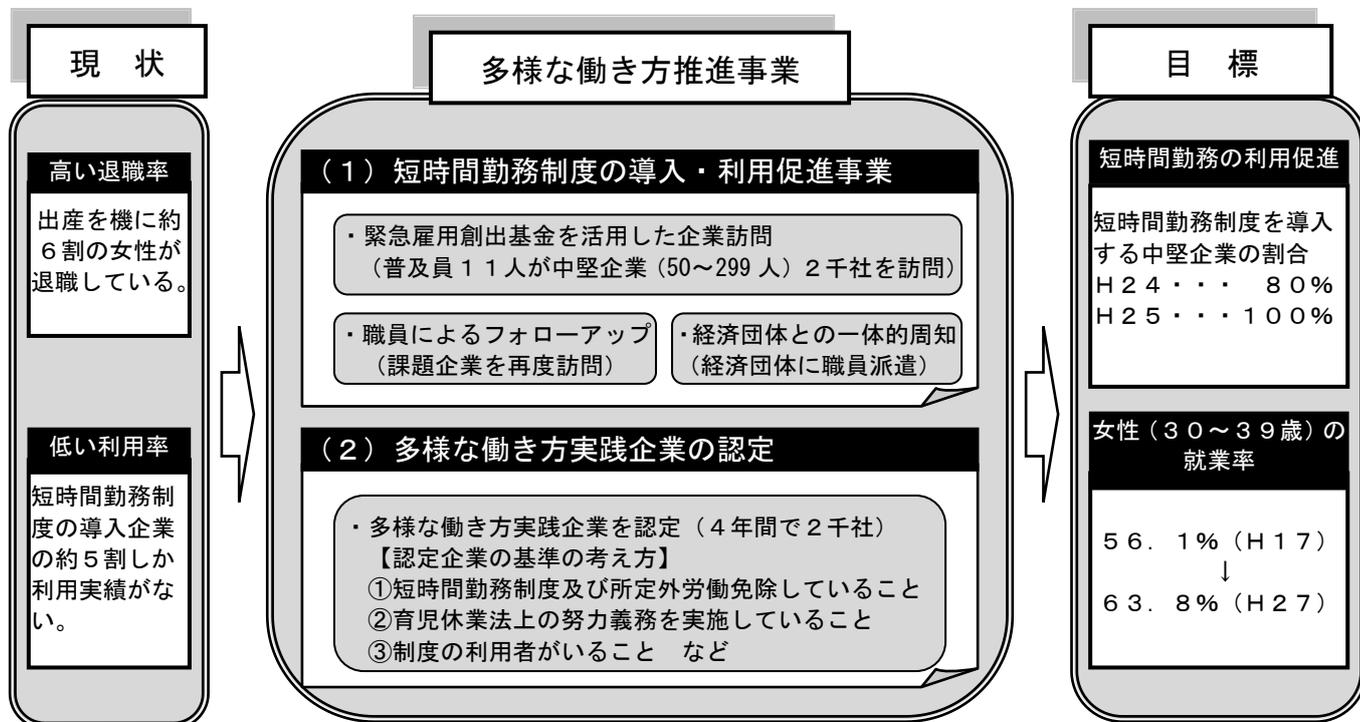
### 2 事業内容

#### (1) 短時間勤務制度の導入・利用促進事業 (予算額 29,689千円)

- ・緊急雇用創出基金による企業訪問 ⇒ 2千社(50～299人)を普及員が訪問
- ・部内職員によるフォローアップ訪問⇒ 課題のある企業を職員が再度訪問
- ・経済団体への職員派遣 ⇒ 経済団体との一体的な周知活動

#### (2) 多様な働き方実践企業の認定 (予算額 2,457千円)

- ・短時間やフレックスタイム等の多様な働き方の実践企業を認定(4年間で2千社)



3 予算額 32,146千円

就業環境整備促進事業費のうち

## 県庁と企業による共同利用型保育所設置事業

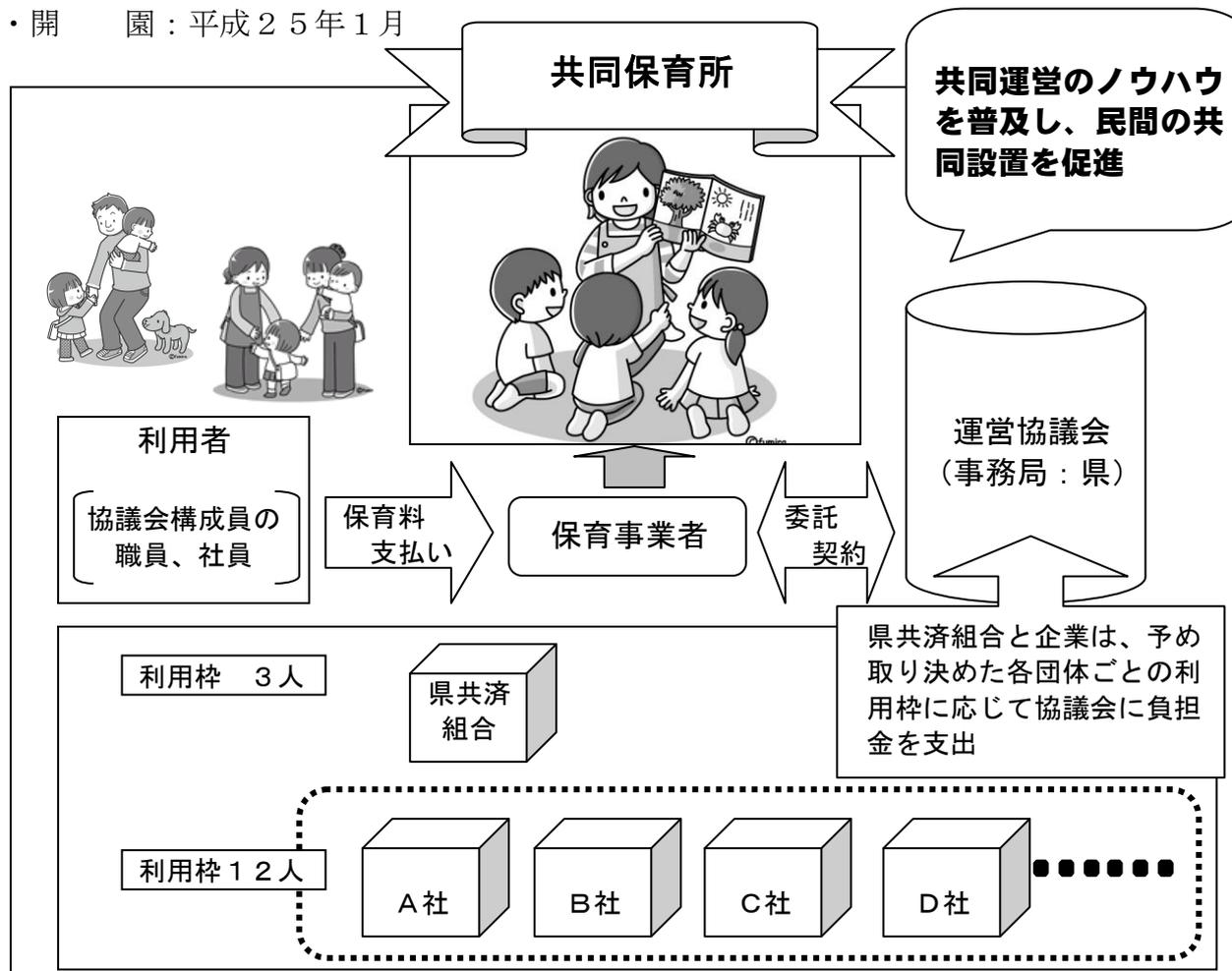
担当 勤労者福祉課 就業環境づくり担当  
内線 4520

### 1 目的

県庁舎の一部を活用して周辺企業と共同で利用するモデル保育所を設置し、その運営ノウハウを普及することにより工業団地や大型商業施設等での共同利用型保育所の設置を促進する。

### 2 事業内容

- ・ 設置：県
- ・ 設置場所：職員会館 1 階の一部を改修
- ・ 運営：県共済組合と企業数社で運営協議会を設置し、民間保育事業者に保育を委託（協議会事務局は県）
- ・ 受入人数：15 人（将来的には 20 人まで受入）
- ・ 開園：平成 25 年 1 月



3 予算額 36,547千円

## 障害者就労支援の強化

担当 就業支援課 障害者就業支援担当  
内線 4536

### 1 目的

厳しい障害者雇用情勢を踏まえ、企業や障害者に対する就労支援を強化する。

### 2 事業内容

(1) 障害者雇用サポートセンター運営費（予算額 35,528千円）

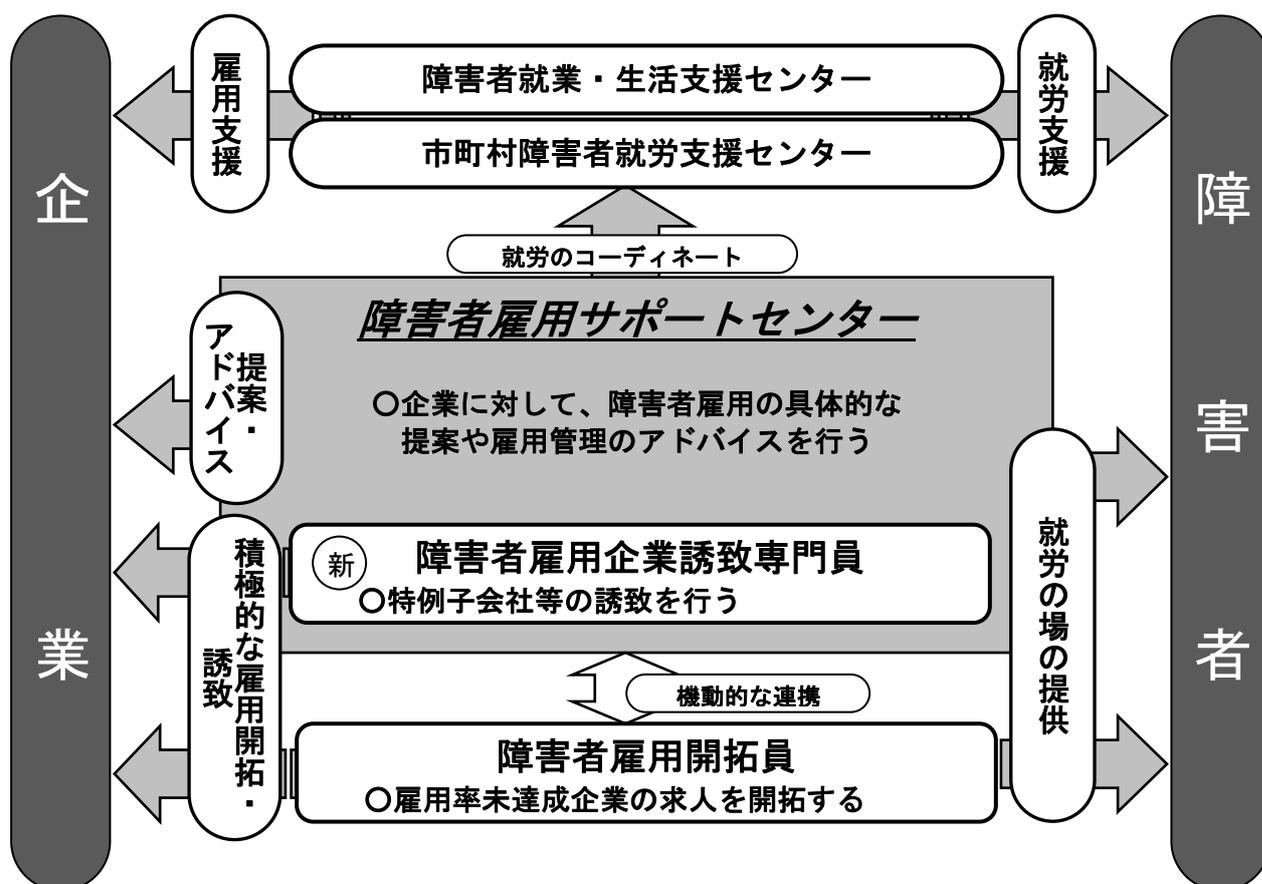
障害者雇用を理解を示した企業に対して、具体的な雇用の提案や雇用管理のアドバイスなどを行い、障害者の就労の場の創出を図る。

(2) 障害者雇用推進事業費（予算額 24,422千円）

障害者雇用開拓員を5人配置し、企業の経営者に直接交渉して積極的に雇用の受け皿づくりを行う。

(3) **新** 障害者雇用企業誘致専門員配置事業（予算額 26,164千円）

障害者雇用サポートセンターに企業誘致専門員5人を配置し、特例子会社や障害者雇用積極的に取り組む企業の誘致により、雇用の受け皿の拡大を図る。



### 3 予算額 86,114千円

# 職業訓練の充実

担当 産業人材育成課 能力開発担当  
内線 4601

## 1 目的

新規学卒者の若者から中高年者までの求職者に職業訓練を実施し、就職に結びつけるとともに、がんばる中小企業で働く従業員に職業訓練を実施し、スキルアップを図る。

## 2 事業内容

高等技術専門校及び職業能力開発センターが、求職者及び在職者を対象に職業訓練を実施する。

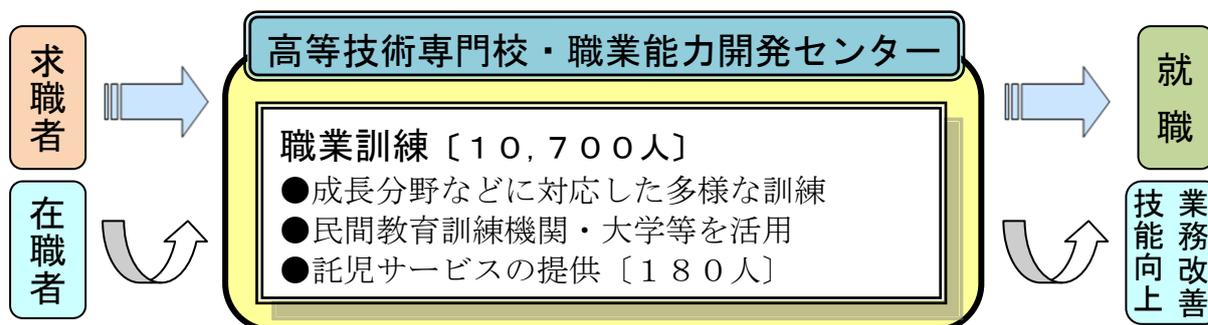
訓練の実施に当たっては、高等技術専門校の施設内における訓練のほか、民間の教育訓練機関や大学等を活用し、幅広い講座を設定する。

### (1) 高等技術専門校訓練等推進事業費 (予算額 329,029千円)

学卒者・ 離転職者 対象訓練	22講座 900人	新規学卒者から中高年者までニーズに応じて対応 ・ものづくりを中心とした1～2年間の訓練 ・知的障害者を対象としたサービス実務科の新設 ・環境・エネルギーに対応した内容へリニューアル
在職者対象 訓練	150講座 2,500人	中小企業の在職者を対象 ・経営改善を支える技術や資格取得を支援する短期間の講座 ・企業ニーズや環境分野対応のオーダーメイド型訓練を拡充

### (2) 委託訓練事業費 (予算額 1,729,547千円)

就職支援 訓練	379講座 6,900人	新規学卒未就職者や母子家庭の母の優先枠を設定 ・2か月～6か月で、求人ニーズの高い介護・農業・情報処理などの幅広い内容を年間通じて開講 ・2年間で、介護福祉士・保育士の資格取得講座を開講
障害者対象 職業訓練	74講座 400人	障害の態様ごとに対応 ・障害者雇用ニーズと障害者の態様に応じた多様な訓練を年間通じて開講



## 3 予算額 2,058,576千円

技能向上訓練推進費のうち

## エコタウンを支える人材創出事業

担当 産業人材育成課 能力開発担当  
内線 4601

### 1 目的

エコタウンプロジェクト推進に向けて環境・エネルギー分野の職業訓練を実施し、エコタウンを支える人材を創出する。

### 2 事業内容

太陽光発電システムなど次世代エネルギー設備の設置・保守、電気自動車と充電設備の運用・整備、スマートハウス設計などの実務を担う人材を職業訓練により育成する。

#### エコタウンを支える人材創出事業 (環境・エネルギー関連職業訓練の実施)

学卒者・ 離転職者 対象	<b>高等技術専門校施設内での訓練充実</b> <b>330人</b> → 主として若年者を対象に1～2年かけて育成 ・高等技術専門校の指導体制強化 ・新カリキュラム実施	実習機器導入 ・太陽光発電システム ・ヒートポンプ給湯器 ・電気自動車など
	<b>委託訓練での取組開始</b> <b>50人</b> → 民間教育訓練機関等を活用して3か月程度を実施	
<b>在職者対象</b>	<b>技能講習での取組拡充</b> <b>500人</b> → 数日間でスキルアップのための講座を実施 ・環境・エネルギー関連メニューの充実	

#### エコタウンプロジェクトを支える人材を年間880人育成

スマートハウス  
スマートオフィス  
エコファクトリー } などに対応

\*育成人数880人はP24職業訓練の充実に記載した訓練者数10,700人の内数

3 予算額 28,357千円

# グローバル人材の育成

- (1) 中小企業若手社員海外研修支援事業  
担当 産業労働政策課 内線 3727
- (2) 海外インターンシップ促進事業費  
担当 就業支援課 内線 4541

## 1 目的

県内中小企業の若手社員の海外研修や大学生の海外インターンシップを支援し、グローバル人材の育成を促進する。

## 2 事業内容

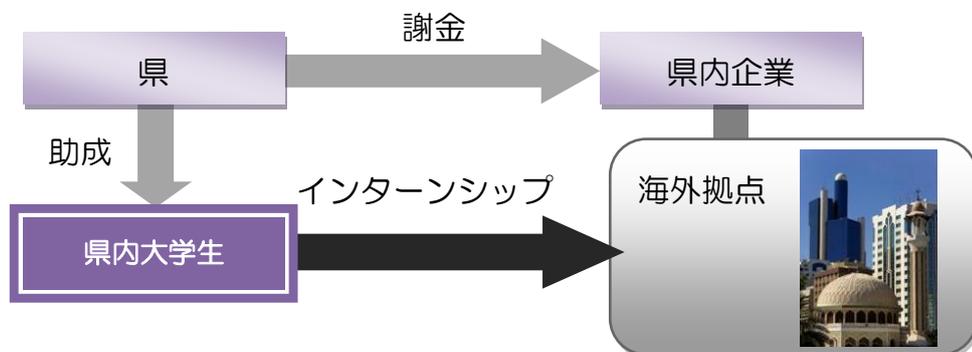
### (1) 中小企業若手社員海外研修支援事業（予算額10,699千円）

- ・対象：県内に主たる事業所を有する中小企業（20社）
- ・対象事業：海外の企業や大学等に若手社員を派遣して行う研修
- ・対象経費：渡航費、滞在費、研修費等
- ・補助率（限度額）：1/2（500千円）



### (2) 海外インターンシップ促進事業費（予算額6,428千円）

- ①大学生への補助金
  - ・対象：県内在住・在学大学生等（20人）
  - ・対象事業：県内企業の海外拠点におけるインターンシップ
  - ・対象経費：航空運賃、滞在費等
  - ・補助率（限度額）：1/2（200千円）
- ②企業への謝金
  - ・限度額105千円



## 3 予算額 17,127千円